

第190回暮らしのSDGs学習会					
会議年月日	R5年7月14日	時間	13:30~15:30	場所	クリーンセンター
出席者	高橋、笠原、吉永、平手、難波、筒井、下田、伊達、富塚 横田、大塚紀、増永 (記)				
議 題					
第190回暮らしのSDGs学習会を開催しました。					
1. 日時	2023年7月14日 13:30~15:30				
2. 会場	流山市 クリーンセンター 施設及び会議室				
3. テーマ	流山市のクリーンセンター見学				
4. 内容	流山市クリーンセンター見学				
	*施設見学 ごみ受け入れ場 → ごみピット → 監視室				
	→ プラゴミ選別室 → 会議室				
	*打合せ				
	事前質問事項の回答				
	・指定ゴミ袋導入前後の推移 → 速報値であるが全体で3万4千トンから約1千トン減少傾向				
	・家庭ごみの割合 → 家庭ごみは減少、事業者ごみの割合が増加				
	焼却ごみのうち紙類の割合と対処方は? + 廃プラの割合の現状				
	→ 紙類約40%で、廃プラの割合は20%程度				
	紙類は市の集団回収できる物、出来ない物など市のホームページで案内している				
	・廃プラの割合減少には、市民がどのように → 指定ゴミ袋導入後でも容器包装プラスチックでないものが含まれている。				
	※ 事前質問事項の回答データは添付送付いたします				
5. 講師	千葉 哲洋 氏 (収集・リサイクル係長)				
	・資源化促進のため「ごみ出前講座」等で啓発を続けることが重要と考える				
	・容器包装プラスチックの分別を市民に対して周知がより必要と考えて				
	自治会等での出前講座で、写真や分別のポイント等を配布する				
	・今後も周知の継続を考えている				
次回の予定					
	・次回は 9月8日(金) 13:30~				
	・場 所 流山市生涯学習センター				
	・テーマ 脱炭素社会実現に向けて				
	「メタネーション」とは				
	・講 師 筒井義憲 (OBN会員、甲種ガス主任技術者)				
	・開催案内・お知らせは学習テーマが決まり次第、会員の皆様へはメールで、				
	会員外の方々には、当OBNホームページでご案内します。				
	以上				